

# SID R

# 滋賀県感染症情報

## SHIGA Infectious Diseases Report

### 《週報》

第1巻第25号

第38週(9月17日～9月23日)

発行年月日:平成13年(2001年)10月1日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

### 1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (38週)	累積報告数 (1週～38週)
1類感染症	報告なし	-	-
2類感染症	細菌性赤痢	1	4
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	43
4類感染症	アメーバ赤痢	0	5
	急性ウイルス性肝炎	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1
	後天性免疫不全症候群	0	3
	ジアルジア症	0	1
	梅毒	0	2

### 2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	38週	増減	32～37週の平均
インフルエンザ	0		0
咽頭結膜熱	0.02		0.29
<b>A群溶連菌咽頭炎</b>	0.17		0.13
感染性胃腸炎	0.63		0.78
<b>水痘</b>	0.48		0.29
<b>手足口病</b>	0.31		0.26
伝染性紅斑	0.10		0.16
<b>突発性発疹</b>	0.38		0.37
百日咳	0		0
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0.04		0.72
麻疹	0.02		0.04
流行性耳下腺炎	0.65		0.73
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.43		0.81
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
<b>無菌性髄膜炎</b>	0.14		0.12
<b>マイコプラズマ肺炎</b>	0.43		0.22
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

\* 増減は、32週～37週の平均に対する今週との比較

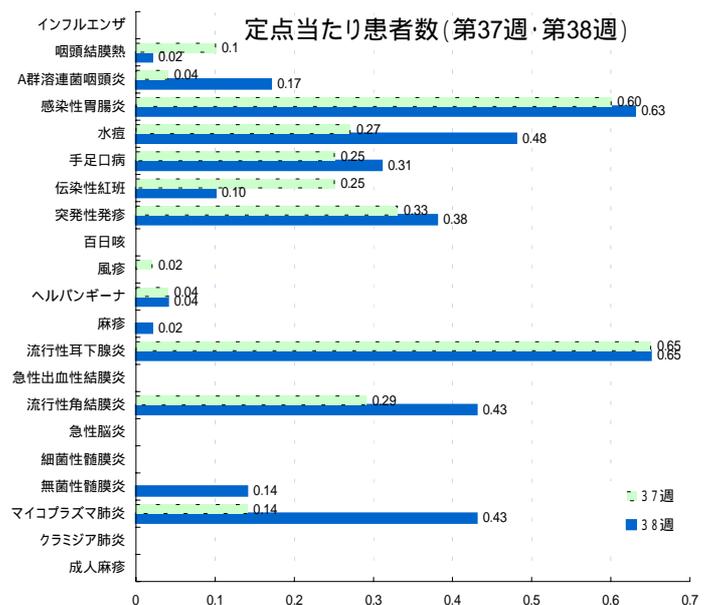
増加 減少 変化なし

\* **太字**は、今週の注目される疾患です。

### 3) 今週のトピックス

#### 患者情報

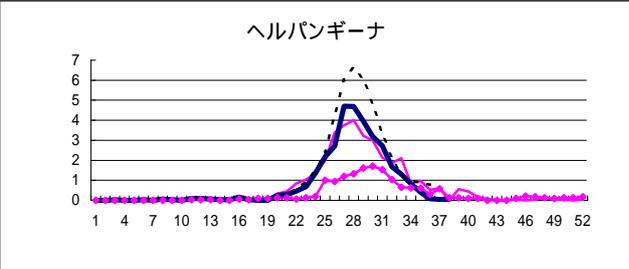
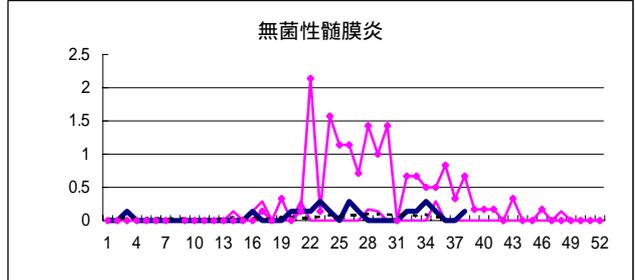
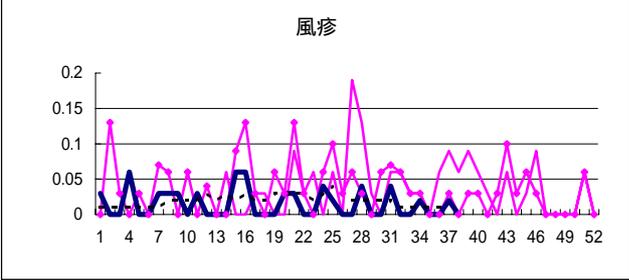
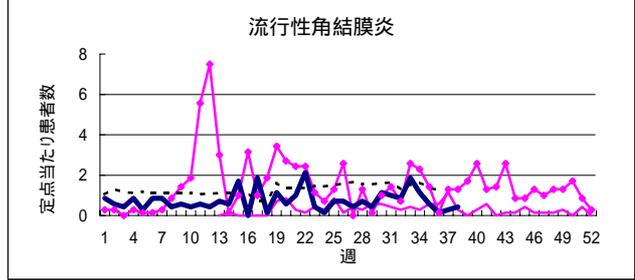
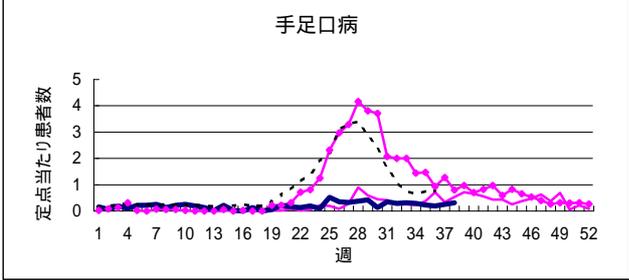
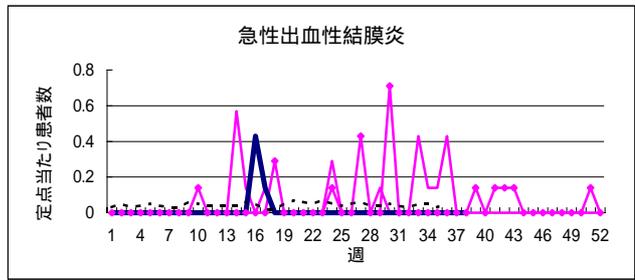
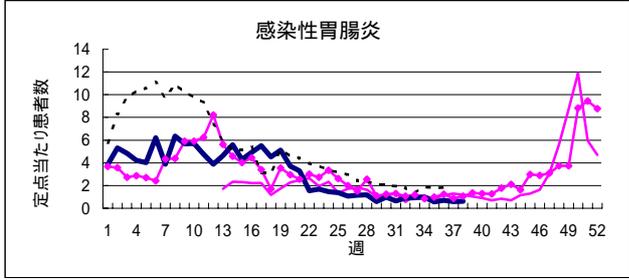
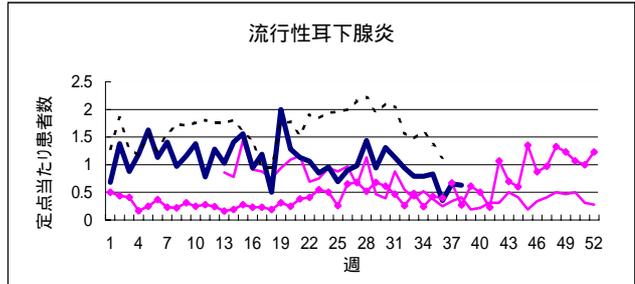
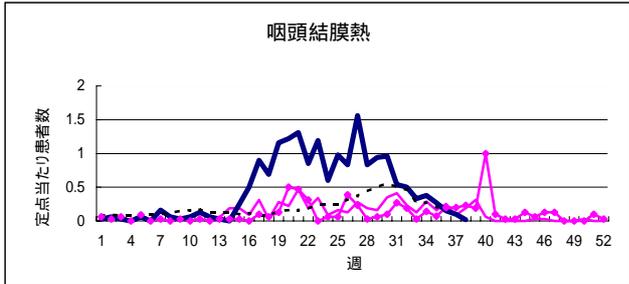
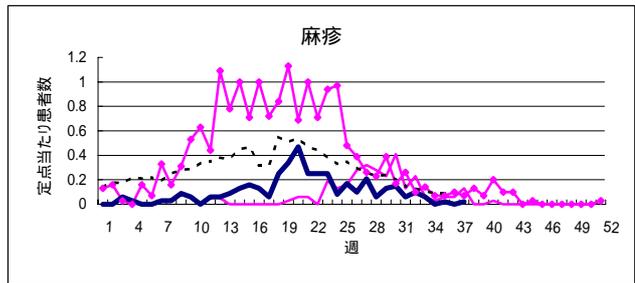
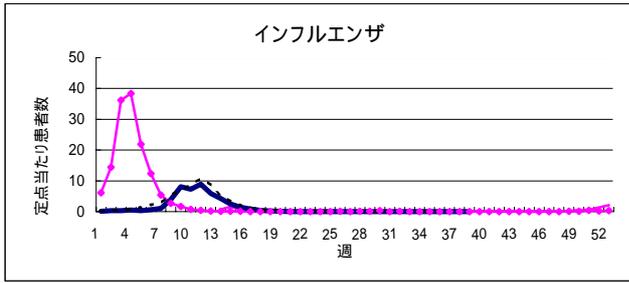
滋賀県における定点当たり患者数について、32～37週の平均と38週を比較すると、A群溶連菌咽頭炎、水痘、手足口病等に増加傾向が見られます。また、37週および38週の定点当たり患者数は下記のグラフに示すとおりです。A群溶連菌咽頭炎、水痘、マイコプラズマ肺炎については、今後の流行シーズンにおける発生の動向に注意する必要があります。



全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。

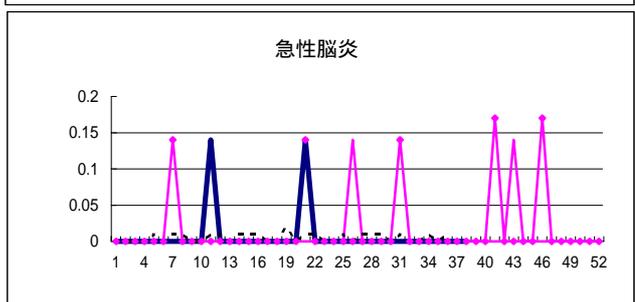
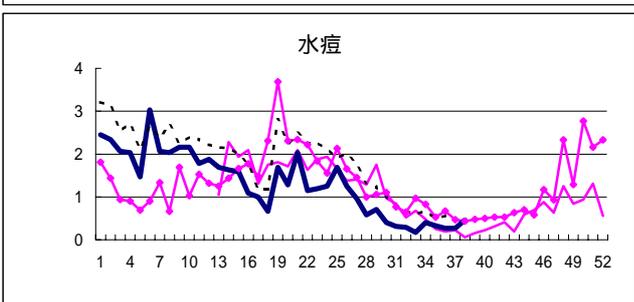
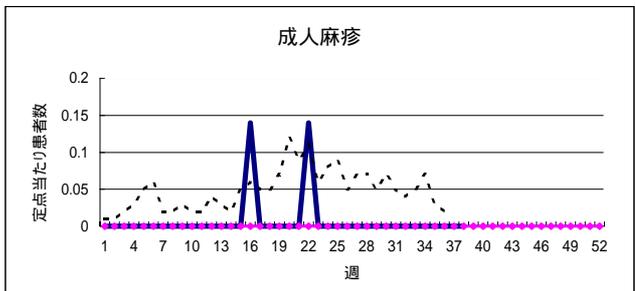
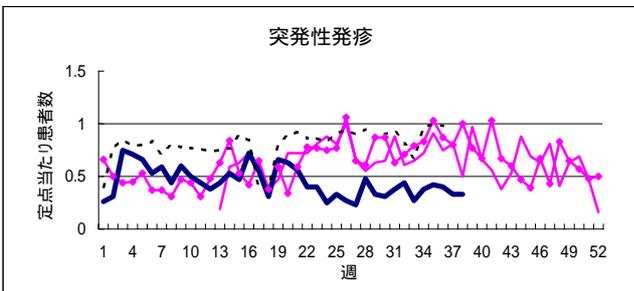
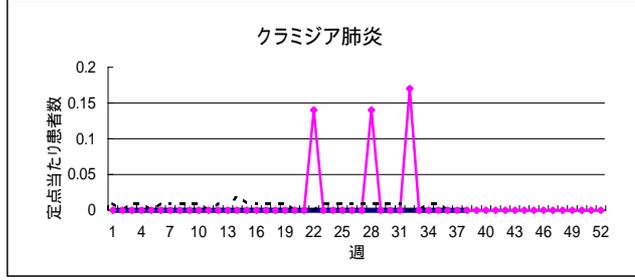
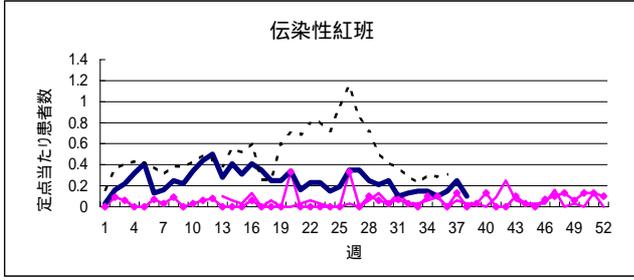
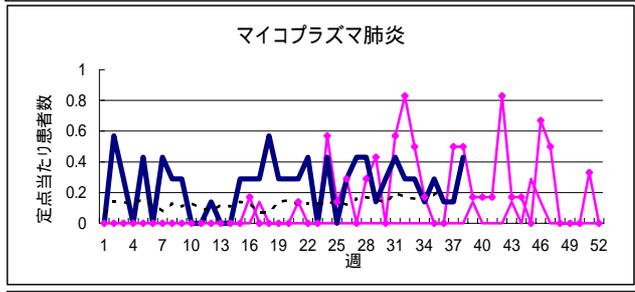
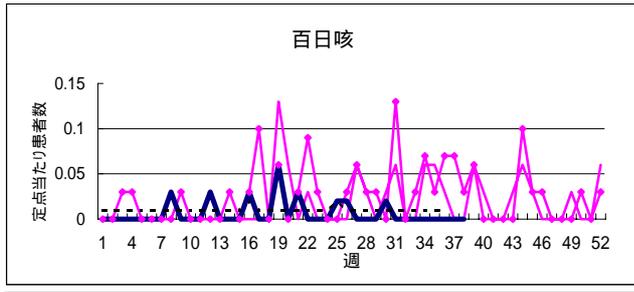
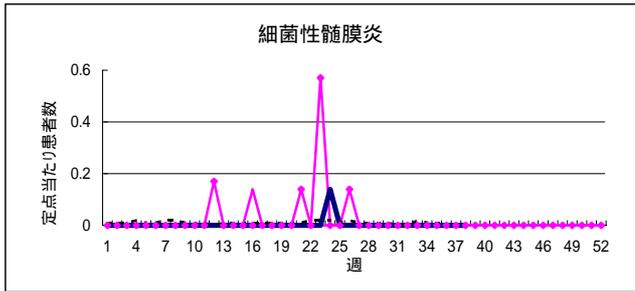
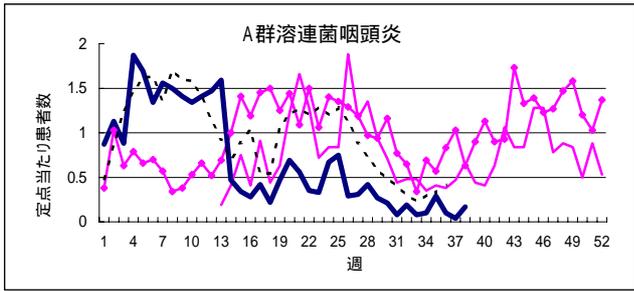
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

疾病別定点当たり患者数(平成13年第1週～第38週)



滋賀 { H11 ————  
       H12 ●———●  
       H13 ————  
 全国 { H13 - - - -

疾病別定点当たり患者数(平成13年第1週～第38週)



滋賀 { H11 ————  
H12 ●●●●●●  
H13 ————  
全国 H13 - - - - -